



サクラ・はうす



No.178 2020年7月22日

もうすぐ8月

雨続きの7月となりました。各地で水の大きな被害も、またコロナウィルスもいまだ終息に至らず、心が痛む7月となりました。いつもなら、これから始まる夏休みに、たくさんのやりたいことでワクワクの時期でした。6月の分散登校から始まって、7月の毎日登校、やっと1年生が、学校生活に慣れてきたように感じています。また、学童生活は、学校、男女、学年関係なく、お話ししたり、遊んだり、みんなすっかり仲良くなりました。上級生が一年生を面倒見てあげたり、一年生が上級生に甘えたり、ほほえましい光景がたくさん見られて安どしています。まだまだ制約の多い日々が続きますが、一人一人を大事に、日々過ごしていきたいと思います。

ちょっと おやつのことを

サクラはうすのおやつは、月曜から木曜までは手作りおやつとなっています。畑から採れた野菜をふんだんに使って、焼きそばやら、お好み焼きやら、混ぜご飯やら。そして大きな特徴は、季節や行事に合わせたメニューを入れていることです。1年生のお祝いには、お赤飯、でも今年は、コロナで5月はお菓子となりましたが、6月からはまたスタート。7月2日(1日)には、半夏生にちなんで、たこの酢の物が副菜として出ました。夏至から数えて11日目、農家の田植えの骨休みの日。たこの足のようなえがしっかり地面に根を張るようにそんなお話を聞いていただきます。また七夕の時は、5色ソーメン、金平糖、星のキャンデー、これも七夕の紙芝居を見ていただきます。野菜嫌いな1年生もいます、お行儀のちょっと悪い子もいます。でも、何より楽しく感謝していただくことを一番に考えています。そしてすこしずつ、食の大切さを教えていきたいです。



がくどうのおやつ
 ぐどうかんた
 いつも学どうにいつてい
 る。そして学どうのおやつ
 をたべている。学どうのお
 やつはいつものおやつじゃ
 ないものがでる。それがお
 いしい。たとえばカレーラ
 イス。ふつうカレーライ
 スは、カレーをごはんにのせ
 るけど、学どうは、まるい
 ごはんを、カレーにいれる。
 ぼくはおどろいた。ぼくは、
 そうしてたべたら、おいし
 かった。
 日にちによつてつくる先
 生がきまつている。どの先
 生のもおいしい。
 食べる時間は、30分ぐら
 い。「ごちそうさま」がおわ
 ったらならんでしょつきを
 かえず。「ごちそうさま、お
 いしかったです。またつく
 ってください」というと、
 ちようりの先生も「またつ
 くりますね」っていつてく
 れる。ぼくはそこがうれし
 い。たべるときは、ベラン
 ダで、ひとつのつくえに3
 人、かんかくをあけてすわ
 る。
 またおいしいおやつたべ
 たい。

ことしの夏休みは、8月8日～22日です。サクラはうすのおやすみは、8日～16日までです。

17日～21日までのプログラムは予定表に載っています。午前中は学習、お弁当を食べて、午後のプログラムとなります。コロナ対策として、神田公民館体育館や集会室、さくまの森など広い場所でのプログラムを組みました。着替え袋の中身を、夏用に、お願いいたします。